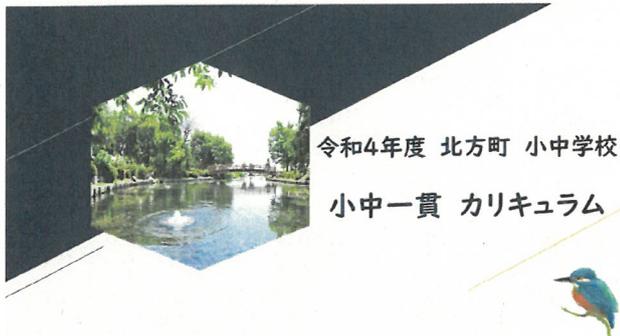


R4.8.2 北方学園開校準備委員会

各専門部会報告

9年間カリキュラム検討委員会



令和4年度 北方町 小中学校

小中一貫 カリキュラム

<1枚版の特徴>

- ・教科ごとの学習内容や系統性が分かりやすい
- ・学年の1年間で学習する内容や9年間の流れが分かる

<複数版の特徴>

学習のねらい、他学年との関連や他教科との関連が位置づいている

4年 (245)	5年 (176)	6年 (176)	7年 (140)	8年 (140)
手になる語や文を見つけて書いたり調べたことを書こう(8) 言葉には、多岐種	それを見つけて書こう(6) 読者の気持ちで考えること	いかに書こう(6) 『高野聖』を題材に	読者を喜ばせて(5) 読者の気持ちで書こう(5) 『高野聖』を題材に	読者を喜ばせて(5) 読者の気持ちで書こう(5) 『高野聖』を題材に
手になる語や文を見つけて書いたり調べたことを書こう(8) 言葉には、多岐種	それを見つけて書こう(6) 読者の気持ちで考えること	いかに書こう(6) 『高野聖』を題材に	読者を喜ばせて(5) 読者の気持ちで書こう(5) 『高野聖』を題材に	読者を喜ばせて(5) 読者の気持ちで書こう(5) 『高野聖』を題材に
手になる語や文を見つけて書いたり調べたことを書こう(8) 言葉には、多岐種	それを見つけて書こう(6) 読者の気持ちで考えること	いかに書こう(6) 『高野聖』を題材に	読者を喜ばせて(5) 読者の気持ちで書こう(5) 『高野聖』を題材に	読者を喜ばせて(5) 読者の気持ちで書こう(5) 『高野聖』を題材に

<今年度の方向>

- ① 子どもの学びのつまずきを軽減し、学力向上を図る
- ② 義務教育学校の利点を生かし、異学年交流や共同授業を位置づける

9年間カリキュラム検討委員会

<今年度の取組>

(1) 子どもの学びのつまずきの把握…「学習のつまずき」アンケート



アンケート実施の様子

②国語 7年生「根拠を示して説明しよう」

(アンケート例)

つまずきの様子：説明に必要な資料選択ができず、正しい読み取りができない。
予想される原因：原因小5-6算数 帯グラフ・円グラフ・データの活用

③技術家庭科 7年生「情報の技術」

つまずきの様子：プログラミングできない。
予想される原因：原因：小学校でのプログラミング教育との関連性が不明となっており、どこまでできているかが読み取れない。小学校での算数 理科内にプログラミングの場面を明記し関連性を追記すると良い。

④算数・数学 7年生「数の広がり」

つまずきの様子：分数に正の数・負の数の計算ができない。約分や通分ができない。
予想される原因：小学校5年生の『分数のかけ算、わり算』を理解できていない。符号が変わると違う問題に見えるので、基本の計算が十分に定着していない。

町内小中学校の教員によるアンケート結果より、つまずきの様子と予想される原因が把握できた

9年間カリキュラム検討委員会

<今年度の取組>

(2) カリキュラム検討委員会でのアンケート結果の反映



<A: 重点単元の選定>

子どものつまずきが 顕著な単元を**重点単元**とする

<B: 重点単元の強化>

- ① エ夫して指導
- ② 他教科との関連
- ③ 同じ教科の前の単元との関連性

これらの3点をカリキュラム上に位置づける

<C: 時数の調整>

学年内で時数の調整をする

電気と私たちの暮らし(13) ・発電、蓄電 ・電気の伝達 ・電気の利便	音の世界(6) ・音の伝わり	水素原子の変化と性質
本流溪の性質とはたらき(17) ・酸塩、アルカリ性、中性 ・乳歯が溶けだす水溶液 ・歯痛を緩和する水溶液	力の要素(9) ・力の伝わり方 ・力の表し方 ・力のつなぐ	雲のつき方と雨降(7) 大気の流れと日本の天気(40) →(17) ・日本の気候の形成と季節風
動き続ける大地(5) ・地震の伝わり方と地球内部の働き	火をふく大粒(7) ・火山活動と大気	静電気と電流(7) ・静電気と電流
		電流の性質(15)→(17) ・閉路と電流・電圧 ・電流と電圧のエネルギー ・電流・電圧と抵抗 ・静電気と電流

9年間カリキュラム検討委員会

<今年度の取組>

(3) 今後のカリキュラム検討委員会での活動予定

<重点単元の指導例 ②他教科との関連>

<外国語 5年生>
大文字・小文字を**活**
字体で書く

<外国語 6年生>
慣れ親しんだ語句
を**基本的な表現を**
用いて書く

<国語 3年生>
ローマ字の練習を効果的・計画的に位置づ
ける

<総合的な学習の時間 3年生>
ローマ字入力でタブレットを操作する

強化

<異学年交流・共同授業の位置づけ>

小中一貫教育のよさである**異学年交**
流や教育効果のある**共同授業**を位置付
ける

(例) 1年生を6年生や9年生が校舎の
案内をする 等



ICT教育推進部会

4/13 第1回 5/27 第2回 7/5 第3回

主な協議内容

- GIGAスクール運営支援センターによる機器の整備やタブレット端末の活用についての確認
- 新年度における、町内児童生徒の一人一台端末の体制整備
- タブレット端末の貸与及び使用、活用についての約束等の共通理解
- オンライン授業のライセンス変更について
- 各校のICT活用推進委員による授業実践交流と計画
- 児童生徒のタブレット使用状況のセキュリティチェック
- デイジー教科書の使用に向けて
⇒通常の教科書と同様のテキスト、画像を使用し、テキストと音声シンクロ（同期）させて読むことができるもの。



部会の方針

- 主体的、対話的で深い学びの実現に向けたICT機器の活用と教育実践
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体化に向けたICT機器の活用と教育実践

今後の検討内容

- 各校の実践をとりまとめ、「1人1台タブレットの新しい学校生活～実践事例、指導マニュアル～」【R4版】を作成する。
- 「保護者・児童生徒用Ipad活用ガイドブック第2版改訂版」「タブレットという新しい文房具」の一部見直し

令和3年度 岐阜県教育委員会指定「ICT実践フィールド校」の中間まとめ

1人1台タブレットの 新しい学校生活



令和3年10月

 北方町ICT教育推進委員会

令和3年度 岐阜県教育委員会指定「ICT実践フィールド校」のまとめ

タブレットという 新しい文房具

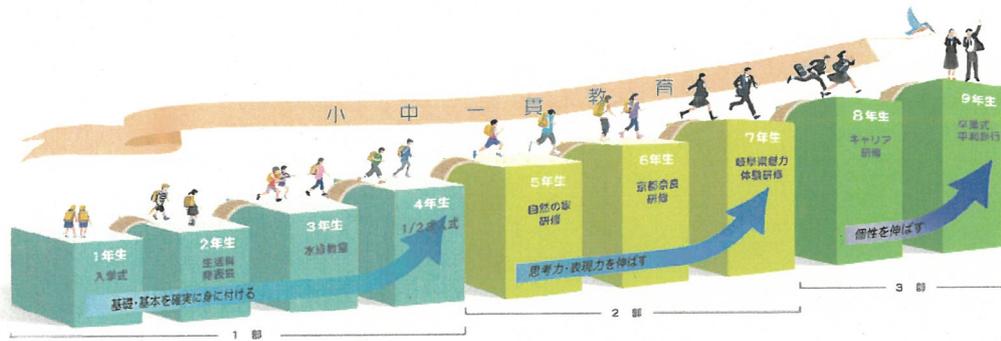
～クリエイティビティを解き放て～

小学校高学年以上対応
(他都市用)



令和4年2月 北方町ICT教育推進委員会

英語教育推進部会



<特色ある教育>

ICT教育
タブレットを文房具として
活用し、問題解決力を伸ばします

英語教育
英語で会話できることを目指し
コミュニケーション力を伸ばします

北方科
ふるさと北方への誇りと愛着をもち
未来を切り拓く力を育みます

<令和4年度 英語教育のめざす姿>

- ・担任のだれもが、自信をもって外国語の授業ができること
- ・子ども達が、伝え合う喜びにあふれる楽しい外国語の授業づくり



英語教育推進部会

① 小・中(英語部)の教員で学ぶ研修会



令和4年6月24日 北方小学校にて
講師：朝日大学 亀谷 みゆき教授

講演テーマ：
「目標と指導・評価の一体化 ～豊かな言語活動を通して～」

講演を受けて： (感想の一部)
 ・キラキラ輝く授業にするために、必然性の高い学習活動を仕組むこと、教室の中で英語を使うという意識をもって指導することの大切さを学んだ。
 ・まずは話したくなるような場面設定をしたい。
 ・たくさんの英語を使って子ども達を励ましたり、ほめたりしたい。

英語教育推進部会

② 英語推進部会によるCan-Doリストの作成

学習指導要領の目標を参考に北方学園としての「Can-Doリスト」を作成し、**3年生から9年生**における学習到達目標を設定した。



	(リストの一部)				
4年生	<p>ウ 文字の読み方が習得されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする。</p> <p>イ ヴェリはつきりと読まれた際に、身振で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。</p> <p>ア ヴェリはつきりと読まれた際に、自分のことや身の周りの物と簡単な単語を聞き取るようにする。</p>		<p>ウ サボートを受けて、自分や相手のこと及び身の周りの物に関する事柄について、簡単な話しや基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答へたりするようにする。</p> <p>イ 自分のことや身の周りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な話しや基本的な表現を用いて伝えるようにする。</p>		
3年生	<p>イ ヴェリはつきりと読まれた際に、身振で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。</p> <p>ア ヴェリはつきりと読まれた際に、自分のことや身の周りの物と簡単な単語を聞き取るようにする。</p>		<p>イ 自分のことや身の周りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちを、簡単な話しや基本的な表現を用いて伝えるようにする。</p> <p>ア 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それに応じたりするようにする。</p>	<p>ウ 日常生活に関する身振で簡単な事柄について、人間で動物などを指しながら、自分の考えや気持ちを、簡単な話しや基本的な表現を用いて話すようにする。</p>	
	聞くこと	読むこと	話すこと(やりとり)	話すこと(発表)	書くこと

これにより、**3年生から9年生の7年間を通して**北方学園で英語を学んだ子どもたちが、**英語で何ができるようになるかを可視化し、目標と授業と評価を共有できるように**図っている。

英語教育推進部会

③ 授業研究 ~北方南小部研~



英語教育推進事業指定校である南小の授業を英語教育推進部会員が参観



各校へ授業で学んだことを伝達、広めることで**授業力向上を図る**

④ 今後の活動予定

英語教育推進部会員

- ・9月 Can-Doリスト作成
- ・12月 年間の振り返り

小・中(英語部)教員

- ・9月 南小授業参観→各校伝達
- ・11月 英語教育研修会
(講師: 亀谷みゆき 教授)

小学校6年生

- ・11月 英語フェスタ

北方科実践部会

小中一貫教育の長所をより生かす観点から、教育課程の特例の活用が可能 (小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引 文部科学省 H28)



◇小中一貫教育の軸となる
独自教科＝「**北方科**」

＜北方科の目標＞
北方町の自然、文化、歴史を学ぶこと
を通し
ふるさと北方への誇りと愛着を
もち 未来を切り拓く力を育む

北方科実践部会

＜今年度 実践部会で取り組むこと…先行実施＞

① 啓発

北方科の先行実施について職員会議などで周知し、実践を意識付ける。

② 集約

振り返りや指導案・教科書の朱書き、授業で使用した資料を集約する。

③ 実践

北方科実践部員が北方科を実践、その授業を参観し研究会で検討する。

北方科 指導案集

1・2年生 初級中学校2年次	1 1年生 総合学習「ふるさとをたのしむ」	3	1年 指導案
3・4年生 初級中学校3年次	1 総合学習「ふるさとをたのしむ」	4	2年 指導案
	2 総合学習「ふるさとをたのしむ」	5	
	3 総合学習「ふるさとをたのしむ」	6	
	4 総合学習「ふるさとをたのしむ」	7	
	5 総合学習「ふるさとをたのしむ」	8	
5・6・7年生 初級中学校5年次 初級中学校6年次 初級中学校7年次	1 総合学習「ふるさとをたのしむ」	9	3年 指導案
	2 総合学習「ふるさとをたのしむ」	10	
	3 総合学習「ふるさとをたのしむ」	11	
	4 総合学習「ふるさとをたのしむ」	12	
8・9年生 初級中学校8年次 初級中学校9年次	1 総合学習「ふるさとをたのしむ」	13	4年 指導案
	2 総合学習「ふるさとをたのしむ」	14	
	3 総合学習「ふるさとをたのしむ」	15	
	4 総合学習「ふるさとをたのしむ」	16	
	5 総合学習「ふるさとをたのしむ」	17	
1年生 初級中学校1年次	1 総合学習「ふるさとをたのしむ」	18	5年 指導案
	2 総合学習「ふるさとをたのしむ」	19	
	3 総合学習「ふるさとをたのしむ」	20	
	4 総合学習「ふるさとをたのしむ」	21	
	5 総合学習「ふるさとをたのしむ」	22	
2年生 初級中学校2年次	1 総合学習「ふるさとをたのしむ」	23	6年 指導案
	2 総合学習「ふるさとをたのしむ」	24	
	3 総合学習「ふるさとをたのしむ」	25	
	4 総合学習「ふるさとをたのしむ」	26	
3年生 初級中学校3年次	1 総合学習「ふるさとをたのしむ」	27	7年 指導案
	2 総合学習「ふるさとをたのしむ」	28	

北方科実践部会

<今年度 実践部会で取り組むこと…先行実施例>

「系貫川の水生生物」 4年生
系貫川の現地ではなく、岐阜農林高等学校生に北小や南小へ来ていただき、授業を実施した。

水質調査や水生生物を観察した。指導案とは別案で実施した。



「北方町の標識や看板」 2年生
町探検を通して、校区にある安全標識を学習した後、中学2年生へ、どの場所でどんな標識を見つけたのか伝えた。

9月には、中学2年生が保健体育で学習した通学路の安全について小学2年生へ伝える予定。



北方科実践部会

<今後の北方科実践部会での活動予定>

<評価>

具体的な基準を設けた、**評価表**の検討・作成

題材	ねらい	知	思	態	評価
①北方町を流れる系貫川の水生生物	理科で学習した生物の観察の仕方を生かして、身近な系貫川に生息する水中生物を採取、観察、調査し、スケッチにまとめることを通して、系貫川の水質について知ることができる。	○			理科で学習した生物の観察の仕方を生かして、身近な系貫川に生息する水中生物を採取、観察、調査し、スケッチにまとめることを通して、系貫川の水質について理解している。

<指導の手引き>

先行実施後、更新部分を指導案に**朱書き**で追加

4.5	④ 給食調理場内を静かに見学し、 <u>五ついたこと</u> を交流する。 ・広い部屋に大きな釜があったよ。 ・調理員さん達は白い帽子や色が違う大きなエプロンをつけていたよ。	・見学の約束を守って見学する。 ・給食調理員さん
6.5	⑤ 給食調理員さん達に聞いてみたいことを質問す	・北字園(北字小) <u>見つけた場所</u>

<時数の調整> 教科との関連で15時間の時数が適切か検討

「北方科」を**独自教科**に準ずるものとして更新・完成を目指す

- ・時数・年間カリキュラムを実践をもとにさらにバージョンアップ
- ・教材として北方科の学習指導要領に準ずるものを整備
- ・題材など、その時代の北方町の状況に合わせ更新し続けるシステムの構築

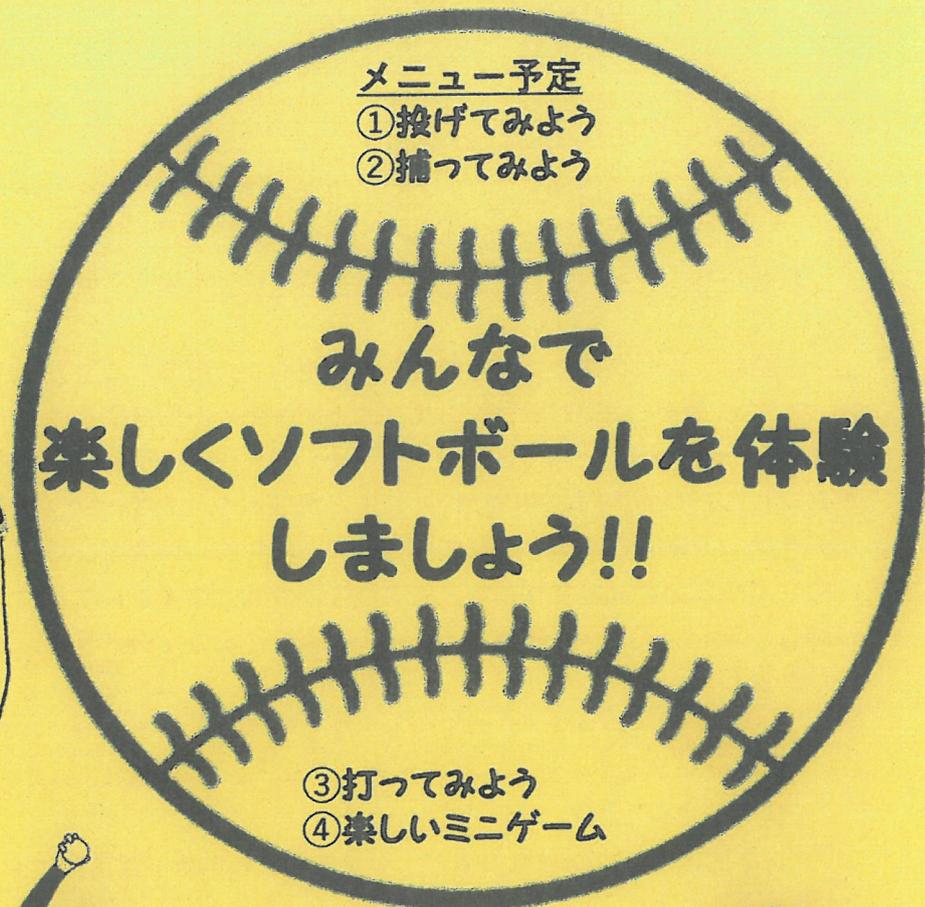
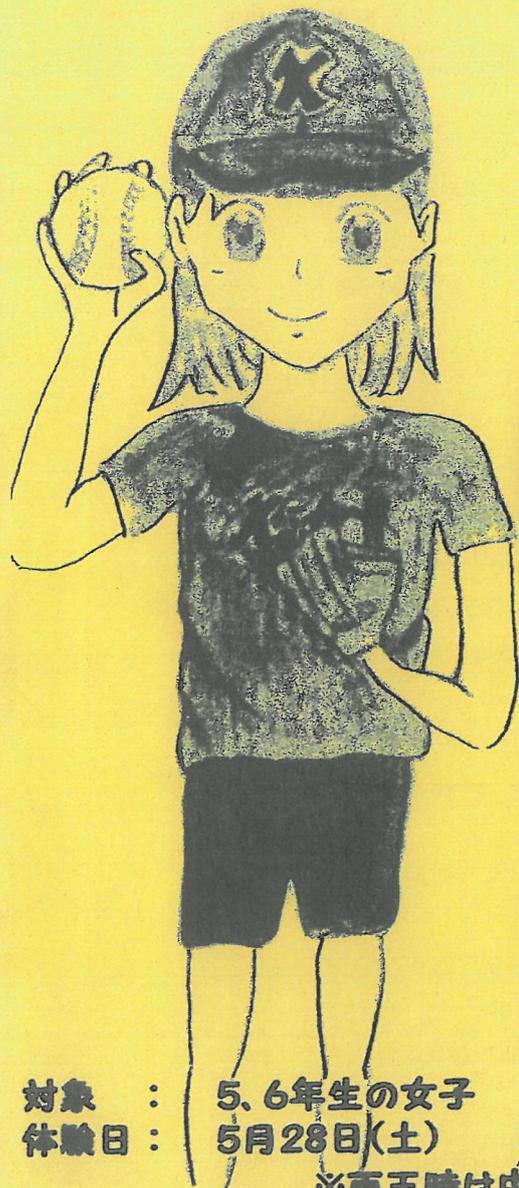
北方学園クラブ準備委員会

I 事業の概要

<p>1. 学校部活動の現況・持続可能性について</p> <p>北方町内には現在、中学校は1校（北方中学校）あり、運動系の部活動が11部、文化系の部活動が5部ある。運動系の部活動には、顧問が複数名、文化系の部活動には1～2名いる。その他、地域の方が部活動指導員として3名、社会人コーチとして10名所属し、指導に当たっている。</p>												
<p>2. 課題・背景</p> <p>令和5年度より町内の中学校1校、小学校3校を分離・統合し、北学園と南学園という2つの義務教育学校に再編されることが決定しており、中学校においては、分離後の部活動が今までとおり活動が進められるかどうか課題となっている。一方で小学校区ごとに設立されているスポーツ少年団も団員数減少と指導者確保が課題となっている。そこで、町・地域・保護者との共同運営により、「北方は一つ」の願いの下、スポーツや文化活動等を計画的、継続的、かつ、自主的に行うことを通して、「たくましい北方の子」を育むことを目的とした北方学園クラブを立ち上げ、小学生と中学生が参加するスポーツ少年団や部活動、ジュニアクラブを含め一つの団体として運営していこうと考えた。</p>												
<p>3. 達成目標及びその検証</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度より「北方学園準備クラブ」を設立し、スポーツ少年団と部活動（ジュニア活動）とが一体化した先進的な取組を進め、その取組を他団体へ紹介する。 ・「北方学園準備クラブ」として、「野球」と「ソフトボール」の2団体を考えている。 ・令和5年度よりスポーツ少年団と部活動（ジュニア活動）とが一体化した「北方学園クラブ」を設立す <p>【目標の検証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北方学園準備クラブ」の取組を他団体へ紹介した回数 ・実際に活動している選手や保護者、指導者による意識調査の結果 ・令和5年度に「北方学園クラブ」の設立に向けた準備(運営)委員会の実施回数 												
<p>4. 実施体制</p> <p>【イメージ図】</p> <p>北方学園(準備)クラブの運営体制</p> <p>(1) 協働的な運営 (2) 自主財源と町補助金を主とする運営 (3) クラブとしての理念の共有</p> <p>「運営(準備)委員会」 (地域住民や保護者、町による共同的運営)</p> <p>北方学園クラブ事務局 運営マネージャー ・運営の相談等 ・申請・報告</p> <p>「実行委員会」 (運営委員会との連携) 団体指導者と顧問及び育成会代表</p> <p>北方町教育委員会による協力・支援 ・施設の優先使用 ・各種補助金 ・施設の使用許可</p> <p>「各団体育成会」 (運営委員会と連携しながら、団体指導者と顧問との連携)</p> <p>活動の拠点となる施設にて各団体ごとに活動 (学校や総合体育館、グラウンド等)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>関わり方・役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北方学園準備クラブ</td> <td>・先進的な取組を進め、その取組を他団体へ紹介する。</td> </tr> <tr> <td>北方学園クラブ事務局</td> <td>・運営マネージャー中心となって、北方学園準備クラブによる取組を支援する。</td> </tr> <tr> <td>北方町スポーツ少年団</td> <td>・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。</td> </tr> <tr> <td>北方中学校部活動</td> <td>・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。</td> </tr> <tr> <td>北方中学校ジュニアクラブ</td> <td>・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。</td> </tr> </tbody> </table>	団体名	関わり方・役割	北方学園準備クラブ	・先進的な取組を進め、その取組を他団体へ紹介する。	北方学園クラブ事務局	・運営マネージャー中心となって、北方学園準備クラブによる取組を支援する。	北方町スポーツ少年団	・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。	北方中学校部活動	・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。	北方中学校ジュニアクラブ	・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。
団体名	関わり方・役割											
北方学園準備クラブ	・先進的な取組を進め、その取組を他団体へ紹介する。											
北方学園クラブ事務局	・運営マネージャー中心となって、北方学園準備クラブによる取組を支援する。											
北方町スポーツ少年団	・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。											
北方中学校部活動	・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。											
北方中学校ジュニアクラブ	・北方学園準備クラブによる取組を、次年度における各団体の取組につなぐ。											



ソフトボール体験会の募集



メニュー予定

- ① 投げてみよう
- ② 捕ってみよう

みんなで

楽しくソフトボールを体験
しましょう!!

- ③ 打ってみよう
- ④ 楽しいミニゲーム



対象 : 5、6年生の女子

体験日 : 5月28日(土) ※日は10月頃を予定

※雨天時は中止(中止の時は下記緊急連絡先に連絡します)

時間 : 午前9時~11時

場所 : 北方小学校運動場

持ち物 : 運動のできる服装、水分、グローブがあれば。

※バット、ボール、グローブは準備します。

体験したい子は、下記を、北方町ホリモク生涯学習センターきらりに出してください。

切り取り線

※締め切り5月22日(日曜日)

学校名	学年	クラス	小学校	年	組
参加者名前					
緊急連絡先					

問い合わせ先 : 北方学園クラブ準備委員会事務局 (ソフトボール) 058-320-2200

令和4年5月10日

各小学校5、6年生の保護者様

北方町教育委員会
北方学園クラブ準備委員会

「北方学園クラブ」と「北方学園準備クラブ」について（お知らせ）

麗春の候、保護者の皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会が進める事業に対して、格別のご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

北方町では、義務教育学校（北学園・南学園）が開校するにあたり、一貫した教育を実践することによって「たくましい北方の子」が育成できるよう、今まで様々な準備をしてまいりました。この準備の中の一つとして、現在ある「スポーツ少年団」や「部活動」、「ジュニアクラブ活動」の組織を改編するために、昨年度、何度となく「北方学園クラブ準備委員会」にて議論が交わされたことによって、令和5年4月より、「スポーツ少年団」や「部活動」、「ジュニアクラブ活動」といった組織を「北方学園クラブ」として統一していくこととなりました。

この「北方学園クラブ」の主な良さとして考えられるのは、次のとおりです。

- ・学校は別々になっても、部活動やジュニアクラブ活動において、一緒に活動することが可能であること。
- ・9年間の連続した教育の中で、小学校5、6年生が部活動に参加（体験）することができること。
- ・上級生が工夫しながら後輩に教えたり、アドバイスをしたりすることができること。
- ・様々な活動を通して、自主性や思いやりの心を育むことができること。

併せて、全国的な流れとして、休日の部活動の地域移行が、新聞報道等にて報じられたことによって、より一層組織改編の流れが加速してきております。

「北方学園クラブ」を来年度4月に設立していくためにも、今年度は重要な1年となります。そこで、その準備段階として、今年度、野球とソフトボールの2団体に、「北方学園準備クラブ」として、様々な実践をしていただきながら、他団体にその取組状況を周知することによって、来年度の設立を迎えたいと考えています。

裏面にある「ソフトボール体験会」は、その活動の一環です。

保護者の皆様には、これらの趣旨について、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

北方町立こども園の進捗状況

R4. 8. 2 町立こども園設立推進チーム

1 昨年度までの流れ

『開校準備委員会幼保連携部会』の協議と並行して、『町立こども園設立推進会議』でも下記事項等について協議を進め、開校準備委員会にて方針決定を行ってきた。

★主な協議内容

- ・施設のレイアウト、園名・制服・園章・園歌の選定に関する協議、教育保育方針・目標・内容、日課、行事、保護者会などの組織等

2 今年度の進め方

定期的に『町立こども園設立推進会議』を開き、運営面など具体的に決め、実務を進める。

①4/26(火) 第7回町立こども園設立推進会議

【協議内容】

- ・定員の設定
- ・園児募集（募集時期等）、入園説明会（町立幼稚園は例年6月に実施）
- ・運営に関する事項（預かり保育・延長保育・土曜保育・長期休暇等）

②5/19(木) 第8回町立こども園設立推進会議

【協議内容】

- ・町立こども園説明会（説明内容等）
- ・制服（スモック）

③6/26(日) 下記以外保護者対象説明会 1部 34名、2部 29名参加

6/27(月) 町立幼稚園在園児保護者対象説明会 11名参加

【説明内容】

- ・幼保連携型認定こども園とは
- ・認定区分について
保育の必要性なし⇒幼稚園コース（1号認定）
保育の必要性あり⇒幼保コース（2号認定）・保育園コース（3号認定）
- ・各コースの1日の過ごし方
- ・規模、施設、教育保育方針や園の特色、行事、服装・靴等、園章・園歌
- ・入園までの流れ

8月	保育所等入所の手引き配布	〈令和5年度〉 令和4年9月1日(木) ～9月16日(金)
9月	在園児意向調査・新入園児募集	
10月	入園調整	
11月		●入所すべき優先度の高い乳幼児を優先する。 ●1号認定と2号認定や町立こども園と町立保育園で入園調整を行う。
12月	仮決定通知	
1月	入園説明会	
2月		
3月	決定通知	
4月	入園	